



坂みみよう保育園

元気いっぱい!! 笑顔の運動会



なぎさ若竹こども園



横浜若竹こども園

- ②・③ 定例会・臨時会
- ⑥～⑪ 一般質問(10議員から11問)
- ⑫ 各委員会の新体制決定
- ⑬ 特集「団体紹介と防災週間」

坂町公式ライン
QRコード
「議会」にも登録
願います



学校など給食費の全額免除支援延長へ ベイサイドビーチ坂駐車場の保守管理が決まる

▼小屋浦小学校プールの改修工事

概要：経年劣化によるプール排水管の破損で漏水があり、プール排水管の掘削および改修工事を行う。

◎補正額：510万円

▼給食費の支援延長へ

物価高騰に伴う学校などの給食費は、子育て世代家計負担軽減のため支援を引き続き延長する。

◎期間：令和5年4月～8月まで保護者負担の給食費を全額免除し、町から実施施設に免除分と食材費を補助する。

◎補正予算：3821万3000円

一般会計補正予算
第4回臨時会4月7日

第5回臨時会5月9日

▼常任委員以外の委員決まる

【広島県後期高齢者医療広域連合協議会議員】
安竹 正
【府中・坂地区水道整備協議会委員】
奥村富士雄
【議会選出監査委員】
中川ゆかり



給食おいしいね

6月2日全員協議会

▼ベイサイドビーチ坂駐車場の保守管理は

◎駐車場：機械式ゲート2基（呉側、広島側）
◎料金徴収時間：9～22時
◎料金徴収：年間を通して

▼物価高騰などで社会福祉事業者支援を

社会福祉施設の物価高騰などの影響額の一部を支援し、地域福祉基盤維持を図る。

◎入所系施設 年額42000円×定員数
◎通所系施設 年額14000円×定員数
◎支援期間 令和5年4月1日～6年3月31日
◎予算総額 10999万円

坂町土地開発公社経営状況

令和4年度事業報告

- (1) 用地取得事業 なし
- (2) 用地売却事業 1,306,755円
(安芸南部山系直轄砂防えん堤)

令和4年度経営状況

- (1) 事業等収益 1,318,755円
- (2) 事業原価 5,407,771円
- (3) 事業経費 159,760円
- (4) 当年度純利益 △4,248,776円

令和5年度事業計画

- (1) 用地取得事業 なし
- (2) 用地売却事業 28,007,000円
(代替地売却事業)

坂町土地開発公社の経営状況（6月定例会）

令和5年度
一般会計
補正予算

新型コロナワクチンや物価高騰支援など 8369万円を追加補正で予算総額70億4501万円に

主な収入 【単位は万円】

新型コロナワクチン接種国庫負担金	2072
新型コロナワクチン接種国庫補助金	4461
地方交付税(特別交付税)	198
デジタル田園都市国庫補助金	165
社会保障・税番号導入国庫補助金	313
財政調整基金繰入金	773
豪雨災害復興基金繰入金	165

主な使い道 【単位は万円】

コロナウイルスワクチン接種	6574
小屋浦地区活性化調査検討業務	330
地域おこし協力隊募集支援業務	198
物価高騰社会福祉事業者支援事業	1099
マイナポイント申込支援業務	255
坂町地域公共交通会議	△1060
保健・福祉総合相談窓口アドバイザー	90

第6回定例会は6月5日から6日まで開会され、報告5件、一般会計補正予算、嶽橋災害復旧工事変更申請負契約の締結、坂町税条例の一部改正を原案どおり可決した。議会発議として条例制定1件、特別委員会設置2件を原案どおり可決した。一般質問は10人から11問を行い、町当局の考えを問うた。

補正予算の審議

▼新型コロナワクチン接種

議員
新型新型コロナワクチンの接種は。

保険健康課長

令和5年秋の接種は、初回接種を終了した5歳以上の接種を希望する人で、対象は1万5000人を見込んでいる。集団接種会場設置回数は11回と個別接種を予定している。

議員

春の接種は65歳以上であったが、今回は年齢制限はないのか。

保険健康課長

春は65歳以上であったが、秋は初回接種を終了した5歳以上のすべての人を対象にしている。

総合相談アドバイザー

議員
保健・福祉総合相談窓口開設アドバイザーの内容は。

民生課長

保健・福祉の総合相談窓口の来年度開設に向け、地域福祉の専門家の方をアドバイザーとして、窓口体制の構築、職員の専門的知識の向上などを図るための指導・助言をいただく。

▼小屋浦地区活性化調査検討業務は

- ① 小屋浦一丁目地区の住居・商業・医療機能の誘致可能性を調査し、小屋浦地区の活性化に向けた検討を行う。
- ② 期限：令和6年3月(予定)
- ③ 事業費：330万円

嶽橋災害復旧工事変更契約の締結

令和4年9月に発注し、令和5年8月までの工期。当初契約金額44,759,000円を54,841,600円に変更。



活性化調査が始まる小屋浦一丁目地区

より身近な議会を目指して

議会改革推進特別委員会を設置

坂町議会では、より一層、町民の皆様への負託にこたえるため、議会活動の充実・強化を図るとともに、情報の公開、透明性の向上など、さらなる議会改革と議会の活性化に取り組んでいくため、議員全員による特別委員会を設置した。

議会基本条例に基づき公表します (議長の交際費・議員の政務活動費)

令和4年度議長交際費使途の報告

区分	件数	累計額 (円)	概要
祝儀	2	10,000	祝賀会など祝い金
会費	9	94,600	総会、意見交換会、懇親会など会費
慶弔	3	49,000	香典、生花、志など
見舞	0	0	病院、災害及び事故など見舞金
接待	1	6,868	視察先への儀礼的な経費、外部の個人・団体との交渉・接遇に要する経費
記念品	0	0	表敬、表彰にかかる記念品、花束
交通費	4	23,120	会議、式典などの出席にかかる交通費
雑費	2	5,038	その他 (名刺・はがきなど)
合計	21	188,626	当初予算600,000円



政務活動視察 就労支援B型事業所 (岡山市)

令和4年度政務活動費収支報告

単位：円

議席番号	議員名	交付額	支出内訳								合計	返納額
			調査研究費	研修費	広報・広聴費	要望陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費		
1	向田 清一	120,000		1,000	7,176			5,000	31,130	84,366	128,672	0
2	安竹 正	120,000	73,600		24,468					22,644	120,712	0
3	光岡 美里	120,000	62,244							60,950	123,194	0
4	主枝 幸子	120,000	38,620							82,464	121,084	0
5	奥村富士雄	120,000		82,300	54,948						137,248	0
6	柚木 喬	120,000							51,954	77,506	129,460	0
7	出下 孝	120,000						151,800		2,810	154,610	0
8	瀧野 純敏	120,000	30,706						83,492		114,198	5,802
9	大田 直樹	120,000	16,336						98,880	5,359	120,575	0
10	中 雅洋	120,000			73,235					2,717	121,552	0
11	中川ゆかり	120,000	70,936	1,000						35,426	107,362	12,638
12	川本 英輔	120,000	19,136	69,300						71,500	159,936	0
合計		1,440,000	311,578	226,835	86,592	0	0	156,800	333,700	423,098	1,538,603	18,440

各議案に対する採決状況 (各議員の賛否一覧)

令和5年 坂町議会 臨時会

★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容	議員名											採決	
	向田 清一	安竹 正	光岡 美里	主枝 幸子	柚木 喬	奥村富士雄	出下 孝	瀧野 純敏	大田 直樹	中 雅洋	中川ゆかり		
令和5年 第4回坂町議会 臨時会 (令和5年4月7日)													
議案第30号	坂町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	承認
議案第31号	坂町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	承認
議案第32号	令和5年度坂町一般会計補正予算(第1号)の専決処分の承認 595万円追加で68億5925万3千円に	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	承認
議案第33号	令和5年度坂町一般会計補正予算(第2号) 3821万3千円追加で68億9746万6千円に	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決

令和5年 坂町議会 定例会・臨時会

★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容	議員名											採決	
	折中 智	岡村 繁範	縫部 逸都	池脇 雅彦	向田 清一	末吉 克巳	安竹 正	光岡 美里	中川ゆかり	柚木 喬	奥村富士雄		
令和5年 第5回坂町議会 臨時会 (令和5年5月9日)													
議案第34号	坂町監査委員の選任の同意 中川ゆかり議員を坂町監査委員に選任同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第35号	令和5年度坂町一般会計補正予算(第3号) 6385万5千円を追加し69億6132万1千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年 第6回坂町議会 定例会 (令和5年6月5日~6月6日)													
報告第4号	令和4年度坂町一般会計繰越明許費繰越計算書 令和4年度分繰越し総額7億1937万4336円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第5号	令和4年度坂町一般会計事故繰越し繰越計算書 令和4年度分繰越し総額1億3704万2771円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第6号	令和4年度坂町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書 令和4年度分繰越し総額1億6058万1000円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第7号	令和4年度坂町下水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書 令和4年度分繰越し総額3271万800円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第8号	令和4年度坂町土地開発公社の経営状況及び令和5年度事業計画の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第36号	令和5年度坂町一般会計補正予算(第4号) 8368万7千円を追加し、70億4500万8千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第37号	嶽橋災害復旧工事変更請負契約の締結 4475万9千円を5484万1600円に変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第38号	坂町税条例の一部改正 原動機付自転車における種別割の税率区分を変更する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議第2号	坂町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定 議員が町との請負について報告、公表し透明性の確保を図る	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議第3号	総合計画調査特別委員会の設置 課題解決のための議員研修、他市町村との交流を目的に委員会を設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議第4号	議会改革推進特別委員会の設置 議会改革、活性化について調査研究のため委員会を設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決



6月定例会 一般質問

10人から11問 行政に問う

高齢者助成

町 循環バスの運行改善と高齢者助成を
土曜日は土曜日の試行運行後に協議検討、助成は考えていない



向田 清一 議員

近隣の自治体でも土曜日の運行を実施しているが、本町での実施は。

町長

土曜運行を実施することにより更なる財政負担が増加する。運行を希望するご意見が多いことや生活手段としておられる方への配慮で試行運行を7月から実施するよう地域公共交通会議、循環バス検討委員会で協議する。

議員
勿条・中村・植田三丁目バス乗り入れは。

町長
歩行者、循環バスが安全に通行できる経路でなければ実施は難しい。町民の方々のご意見・ご要望をお聞きし運行改善に努める。

議員
近隣の自治体は右回り、左回りの交互運行で時間口スを改善しているが。

町長

地形や人口規模、道路の形状の違いで比較はできない。バスの運行便数の違いなどもある。子供や高齢者に分かりやすい経路となっている。町民の方々のご意見・ご要望をお聞きし利便性の向上に努める。



無料化に期待

議員
70歳以上の高齢者の無料化と障害者、非課税世帯への無料化は。

町長

今年度も2000万円以上の赤字が予測されることから無料化を実施すると更に財政を圧迫し、他の重要施策に影響を及ぼす恐れがある。持続可能な運営を行っていくためにも応分の負担をもらうことが基本で無料化の考えはない。

バス一部延伸

町 循環バス運行コースの一部延伸を
地域公共交通会議などで検討する



末吉 克巳 議員

鯛尾の停留所を鯛尾集会所前にも一つ設置しては。

ら、歩行者や循環バスが安全に通行できる経路でなければ、実施は難しい。路線の延伸についても、所要時間の増につなげるため、今後も慎重に検討する。

議員
今後、坂駅南口方面にバスが通る予定は。

町長

現在、県道坂小屋浦線や、その側道線、また、町道浜田中洲線の道路拡幅工事が進んでいる。今後、道路状況や通行形態を含め、坂駅南口周辺のまちづくりを考慮したうえで、地域公共交通会議などにおいて、運行ルートへの延伸を検討する。

バス運行改善

町 循環バス土曜祝日運行を
循環バス検討委員会などで協議する



池脇 雅彦 議員

土曜祝日の運行について、これまでの検討経過は。

町長

平成15年度の運行開始時には、土曜祝日の運行を行っていた。その後、主な財源にあたるバス利用料や、県補助金が年々減少し、運営経費の赤字が続いた。このため、循環バス検討委員会などにおいて検討し、継続的な運営を行うために、平成30年度から現在の平日のみの運行とした。

議員
現行の運行ベースに土曜祝日の運行を加えた場合の予算増は。

町長

令和5年度の予算では、収支でマイナス約2035万円の赤字が出る計算である。これに土曜祝日の運行を加えると、収支的にマイナス900万円とさらに赤字が膨らむ。

議員

土曜祝日の運行について、各種方策を講じれば、将来、運行が可能であると思うが。

町長

土曜祝日の運行にかかる経費によって、更なる財政負担が増加することに対して懸念している。しかし、生活の移動手段とする住民への配慮は必要である。

まずは、7月から試行的に土曜日の運行をするよう循環バス検討委員会などで協議する。



運行コースの一部延伸を

町長
現在、横浜・北新地線で使用しているバスの車幅は2.1m、長さは7mである。それに対し、鯛尾集会所前の道路幅員は5.8mであり、対向車や、歩行者と循環バスとが支障なく通行できると思われるが、集会所より南西方向先は3mの幅しかなく車両を安全に転回できない。鯛尾車庫方面に戻ることが困難であることか



土曜祝日運行に期待

バス停屋根設置

循環バス停の屋根・ベンチ設置状況は
町引き続き協議を進めていく



岡村 繁範 議員

坂町第2次地域公共交通網形成計画のバス停への屋根・ベンチの設置の進捗状況および今後の設置計画は。

議員
現在まだ検討段階というのは事業計画と比較して大きな乖離があるが、改めて収支も鑑み、今後の計画は。

都市計画課長
現在の赤字状況において新たな設置の計画はないが、今後の道路形態や各停留所の乗降数の変化などを考慮し、地域公共交通会議、循環バス検討委員会でも引き続き協議を重ねる。

町長
バス停留所の第2次地域公共交通網形成計画は令和2年度に策定した目標を明記した計画書である。
上屋・ベンチの設置は、道路幅員、場所の確保および歩行者の安全を最優先におきながら、利用者の状況、また地域からの意見なども勘案しながら協議を進めていく。



屋根やベンチが欲しいなあ

歩道拡幅

国道31号歩道拡幅と関連事業の進捗状況は
町総頭川交差点改良事業と同時並行で進める



中川 ゆかり 議員

進捗状況は。

町長
坂歩道拡幅整備事業は、関係機関と協議を重ねて予備設計を行っている。

令和6年度から詳細設計を進め、その後、公水面埋め立ての本申請を行い、承認後に工事着手予定と聞いている。
総頭川交差点改良事業は、現在、予備設計を行い、昨年度から地権者に対し説明を進めている。
今年度は引き続き説明を進め予備設計、用地調査を行う。

2つの事業は、同時並行して進めていることから、関係者への協議や交渉を国と協力して進める。

議員
埋め立てに係る環境アセスメントの実施は。

技監
埋め立てに必要な環境調査については、すでに

行われ、特に問題ない何っている。

議員
歩道拡幅のイメージは。

技監
北新地運動公園側の歩道から高尾橋交差点方向へ埋め立て延伸するイメージのようである。



4車線化・歩道拡幅整備予定箇所

地域共生社会

地域共生社会に向け 中核機関の設置を
町保健・福祉の拠点を令和6年度に開設



光岡 美里 議員

成年後見制度などに関する中核機関について、現状や課題、今後の取り組みは。

議員、各種機関が緊密に連携できる地域連携ネットワークづくりと、それらを支援するための中核機関を築いていくことが必要と考えている。

議員
成年後見の町長申し立ての背景は。

保険健康課長
令和に入ってから増加傾向にある。
ケアマネジャーや入所施設の職員からの相談で、町長申し立てにつながっている。

議員
ベイサイドビーチ坂に物販飲食施設が開店し、賑わっているが特産品コーナーの現状は。



奥村 富士雄 議員

情報発信施設

ベイサイドビーチ坂に情報発信する施設を
町新たな施設整備でなく、様々な媒体で魅力発信を進める

町長

ハード施設の建設は慎重に検討が必要だが、かき小屋、特産品販売所、キャンプ場、クラフトビルなど、坂町ならではの新たな仕掛けづくりを思い描いている。
地域おこし協力隊には、特産品販売所の計画、立ち上げの任務を委嘱し、川本町や近隣市町の特産品など地場産品の販売方法を検討している。

議員
坂町に関する魅力ある情報発信コーナーの整備が必要では。

町長
情報発信の施設整備は、当面考えていない。
誘客、関係人口の誘致、人とお金の流れを町内に波及できるように、様々な媒体での情報発信の充実を図る。

町長
現状は、高齢者が高齢者を介護する「老々介護問題」、介護と子育てを同時に行う「ダブルケア問題」、高齢者が無職の子どもを養う「8050問題」など福祉的な課題が生じており、様々な角度から支援を行ってきたい。
今後は、成年後見制度など町民が身近な地域で相談できる支援体制の構築、家庭裁判所や民生委

成年後見人とは
認知症や知的障害などで判断能力が充分ではない方に代わって財産を管理する人のことです。
成年後見人は、本人に必要な契約をしたり、不要な契約を解約することができ

認知症・精神障害・高齢者の保護・支援

詐欺や悪徳商法から守ります！



議員
現在の小規模なコーナーでなく、安芸郡や広島市、川本町などの物産を取り扱う魅力ある地場産品物産館などの整備が必要では。



「山の日」県民の集いでのにぎわい

物価高対策

町独自の物価高対策と提案は
町 臨機応変に物価高対策を講じる



議員 柚木 喬

町長
町内80店舗で約6千万円のクーポン券が使用され、その利用率は93.6%。
町民の皆様の生活支援と町内店舗の売り上げ増加に大きな効果があったものと認識している。

議員
水道料金の減免は生活密着でやりやすい施策と
思うが。

町長
毎週幹部会議を開き、コロナ対策や物価高対策など、あらゆる課題を協議している。

議員
住民税均等割だけが課税されている困窮世帯に町費による1世帯当たり2万円給付することは。

町長
既に国の交付金事業として非課税世帯について1世帯当たり3万円を給付しており、町としては均等割だけの世帯については、特別に実施する予定はない。

議員
物価高対策などを協議するプロジェクトチームを組織しては。

町長
町民の皆様の生活支援と町内店舗の売り上げ増加に大きな効果があったものと認識している。

町長
本町の水道は広島市水道局の供給エリアで、広島市のほか3町にも供給されており、本町独自で減免を行う場合は時間と費用がかかる。
物価高対策として実施する予定はない。



町長
平成30年6月定例会で当踏切の改善に向け協議する準備を行ってきたが、豪雨災害が発生し、災害復旧に取組んでいたことから協議はできていない。
改善に向けてJRと協議を再開していく。

議員
踏切周辺の同様の質問があったと思うが、今までの対応状況は。



議員 折中 智

脱輪対策

町 横浜第二踏切から国道間の脱輪対策を
町 JRと協議して対応する

議員
側溝の蓋をJRに貸与し、道路と面一にし、脱輪接触事故減少を。

議員
ゆずり合い車線標識・ゼブラゾーンの設置を早急にしては。

町長
蓋を設置することや側溝を道路と面一にして拡幅する場合にも側溝を改修する必要があるが、住民の皆さんの安全確保、利便性向上に何らかの対策が必要と考えている。

産業建設課長
国道から車が入ってくる時に、切り替えて進入することもあり危険である。
町道の整備によるゆずり合いゾーンなどを設けて、進入しやすくすることや看板による啓発を促すことを検討する。



JR横浜第二踏切

保証人不要

町 公営住宅の保証人を不要にしては
町 保証人は管理運営上1人は必要



議員 安竹 正

ら施行している。

議員
2年毎の契約更新については。

産業建設課長
条例により、町有住宅は2年毎、平成ヶ浜住宅は5年毎と契約更新の間を定めている。
町営住宅は期限を定めず、所得申告のみで更新している。

町道拡幅計画

町 町道浜田中洲線の拡幅計画は
町 避難路整備により道路拡幅を推進する

議員
将来的に何mの道路を計画しているのか。

議員
離合場所もなく歩行者も危険を感じているが、対策は。

町長
恵美須橋から坂駅付近までは幅員7mを計画しており、坂駅付近から横浜第二踏切までは将来的に幅員6mに拡幅する計画である。
横浜東地区内の区域については、その都度セットバック部の拡幅に努める。

町長
今年度の事業で、横浜第二踏切から100m手前の駐車場に、離合場所を整備するよう地権者と交渉中である。

町長
本町として、連帯保証人を求めることについては、滞納家賃の支払い、原状回復など、管理運営上必要と考えており、1人は必要と考えている。
連帯保証人の極度額を12カ月にするとともに特別な事情があり連帯保証人を必要としない場合には緊急連絡先の届け出を行うことについて条例を改正し、令和2年4月か



めじろコーポ小屋浦町有住宅・小屋浦一丁目町営住宅

町長
新築や増築の場合には、建築確認申請に伴う4m以上の道路については、セットバックの義務はないが、1.8m以上4m未満の道路は、道路の中心から2mのセットバックが義務化されている。



離合が困難な町道浜田中洲線

坂町内 7月6日「坂町防災の日」特集 防災週間 7/1~7/7



小舎浦みみょう保育園での防災講座
小さな子どもたちも飽きることなく、最後まで一生懸命に聞いてくれ、一緒に楽しく学んでくれました。
この子どもたちの中に、何か一つでも楽しかった記憶が残ってくれたら。

小屋浦防災士会
平成30年7月豪雨災害以降、小屋浦の防災に関する啓発活動を目的として活動を開始した。参加しやすい防災イベントや取り組みを一緒に考えていきたいと思います。

小屋浦防災士会



小屋浦防災士会 YouTube チャンネル QRコード登録をお願いします。



AED体験会
令和5年5月21日(日)、坂町災害伝承ホールにて小屋浦四丁目の方を対象に行われました。



地域の空き家を活用し、イベント・こども居場所・高齢者の交流サロンを開催。



被災した住民の皆さんと一緒に、楽しい交流サロンや花の寄せ植え、餅つきなど季節のイベントを開催しています。



北新地二丁目・小屋浦一丁目町営住宅での交流会。



地域活動支援・被災者支援

SKY協働センター
NPO法人SKY協働センターは、西日本豪雨災害後の令和2年に住民有志により設立された団体です。坂町の復興まちづくりを中心としたさまざまな活動に参画したり、支援したり、自分たちでも企画していきたいと考えています。

SKY協働センター



SKY協働センター

いっしょに活動しませんか? 特定非営利活動法人 SKY共働センター 連絡先☎(080)5620-0741



ご案内「精霊に願いを込めて」災害後からの小学生の思いを災害伝承ホールに展示。(7/1~7/7)

各委員会の新体制決まる

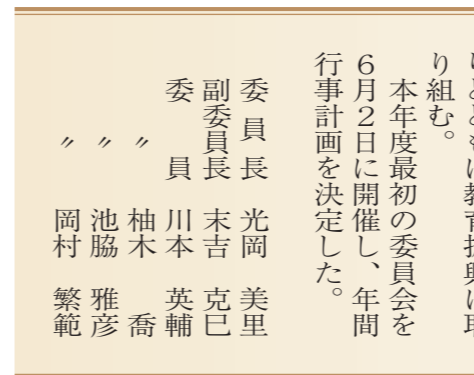
任期：令和5年5月~令和7年4月



総務厚生委員会
議長 安竹 正
副議長 中川ゆかり
委員 奥村富士雄、向田 清一、折中 逸都 智

総務厚生委員会

議会事務局・出納室・総務・企画財政・税務住民・民生・保険健康・環境防災の各課を所管し、福祉のまちづくり、安全・安心のまちづくりに取り組む。
本年度最初の委員会を6月2日に開催し、年間行事計画を決定した。



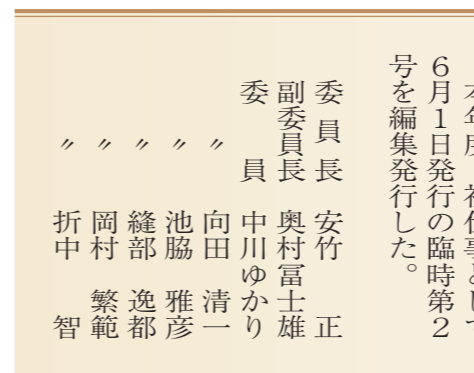
産業文教委員会

産業建設・都市計画・学校教育・生涯学習の各課を所管し、産業振興など活力のあるまちづくりとともに教育振興に取り組む。
本年度最初の委員会を6月2日に開催し、年間行事計画を決定した。



議会運営委員会

定例会・臨時会の会期日程や議案、請願・陳情など議会運営に関するこの協議や議長との諮問に関する事項を調査する。
委員長 中川ゆかり
副委員長 光岡 美里
委員 安竹 正、末吉 克巳、向田 清一、池脇 雅彦



議会広報委員会

「議会だよりさか」の発行を年4回行う。本年度、初仕事として6月1日発行の臨時第2号を編集発行した。





第72回上條道路落成記念住民大運動会

まちの声

が聞こえる

このコーナーは、議会クイズのほがきの意見・要望などの一部を掲載しています。

令和2年12月定例会から

追跡 ありやあ、どおなったん？

議員
坂町循環バスの土日祝日運行を

町長
新型コロナウイルス感染症拡大の影響でバス利用料収入は、前年度比約18%の減少で推移している。将来的に感染症対策が進み、社会情勢が戻れば、改めてニーズに応じた取組を行う。

一部実施



7月から土曜日の試行運行

議員
保健・福祉の拠点の構想は。

町長
新たに施設を造るのではなく、そこに来ればあらゆる課題を総合的に判断し、専門の相談機関に適切につなぐことができる体制を整備することを考えている。

継続

議員
ベイサイドビーチ坂に、JRの駅、道の駅、海の駅が3つそろつと日本一になるのでは。

町長
物販施設やマリンスポーツ、釣り、トレッキング等、本町のシンボリック施設とする。



ベイサイドビーチ坂からの夕陽

継続

議員
完成した物販飲食施設には、アウトドア用品などを販売する「モンベル」と地元のカキやハンバークバーなどを味わえる「マブイ」のお店が今年4月にオープンしている。連日、町内外から多くの方が訪れ、これまで以上に賑わいをみせている。

町長
この賑わいを継続していきけるよう、新たな仕掛け作りなどにも取り組んでいく。



新たな賑わいの創出を

企画財政課

外灯が少なく怖い！

坂東三丁目付近に外灯が少なく家のまわりが暗くて怖い。増やして下さい！

外灯については、各地区住民福祉協議会から要望があった際、町内防犯灯設置基準に則り、現地調査を実施し設置の要否を判断しています。まずはお住いの地区の住民福祉協議会へご相談下さい。

産業建設課

天ぷら油の回収を！

天ぷらをした後の廃油を、坂町でも回収してほしいです。SDGsにも貢献。ぜひお願いします。

坂町では、横浜地区におきまして、坂町横浜女性会のご協力を頂き、食用油の回収を行っています。また、「たいびエコセンター」に町民の方が廃食用油を持込んでいただく、回収を行います。

環境防災課

クーポン券で発見したよ

坂町くらし応援クーポン券を利用して、今まで利用することのなかった食堂で食事をし、買い物ができるようになりました。良いお店がたくさんあることがわかり嬉しかったです。

企画財政課

坂町くらし応援クーポン券をご利用いただき、ありがとうございます。ありがとうございます。

坂町には、魅力的なお店がたくさんありますので、引き続き、町内でお買い物やお食事を楽しんでください。町内の飲食店などを紹介した「グルメ・観光ガイド」を作成しましたので、公共施設などでお手に取ってみてください。

企画財政課

議会改革を！

議会と住民の距離を縮めるための議会改革を議論し、新しい景色を見せてください。

一昨年の「議会アンケート」の結果に基づき、親しみのある身近な議会を目指して、広聴・広報不足解消のため、議会だより臨時号の発行、町内団体との懇談会、議会報告会のあり方などを協議しました。

6月定例会で「議会改革推進特別委員会」を議員全員で設置し、身近な議会を目指して、デジタル化も含め議会改革について今年度取り組んでいきます。

坂町議会

坂町くらし応援クーポン券

見本 小規模店舗専用 **¥500**

見本 全店舗用 **¥500**

小規模店舗用クーポン券 500円券×6枚
参加店舗の小規模店舗で使用できるクーポンが6枚(3,000円分)

10枚綴りセット
1会計につき、1,000円分(2枚分)まで使用できます。

全店舗用クーポン券 500円券×4枚
参加店舗の全店舗で使用できるクーポンが4枚(2,000円分)

坂町から届くクーポン券は参加店舗(裏面記載)にて使用いただけます。

クーポン券の使い方について

坂町の地元特産品

グルメ・観光ガイド **坂町**

週末旅には坂町が「ちょうどいい」

LINE友だち募集中



坂マンドリンクラブ
結成45周年記念コンサート



第104回 議会クイズ



《クイズ》

空欄に適切なことばを入れて下さい。

- ① ベイサイドビーチ坂に○○○○する施設を
- ② 埋め立てに係る環境○○○○の実施は。
- ③ 循環バスの○○祝日の運行については、
- ④ ○○○○の保証人を不要に
- ⑤ 成年○○制度などに関する中核機関に

《ヒント》

一般質問の中にあります。よく読んでください。

《注意》

旧料金のはがきで出される方、現在は63円です。料金不足にご注意ください。

《応募方法》

はがきに「**こたえ・住所・氏名(ふりがな)・年齢**」を記入してください。

議会への要望・意見なども書いてください。

『まちの声』で、できるだけ紹介させていただきます。

正解者多数の場合は抽選で10人の方に図書カードをお送りいたします。

※ホームページ・携帯電話(携帯サイト)からも応募できます。

《あて先》

〒731・4393

坂町役場内議会事務局宛

《しめきり》

7月末日 消印有効



QRコード読み取り機能のついた携帯電話で議会クイズの申し込みができます。

《第103回 正解》

- ① 産前産後
- ② 物販飲食施設
- ③ 歯科健診
- ④ 行政運営
- ⑤ 省エネ住宅

第103回クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。

正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選されました。

- 筒井 香保里
- 渡邊 完規
- 植田 りこ
- 岡田 裕子
- 高橋 美優
- 花房 杏奈
- 上浦 佑子
- 中洲 みどり
- 古屋敷 玲子
- 藤本 信子

【順不同・敬称略】

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報、賞品発送および『まちの声』の目的以外には利用いたしません。

あしがき



雨に濡れた紫陽花が美しい季節になりました。

今年はや早い梅雨入りで、気がかりなのは、台風や線状降水帯による大雨の動向ではないでしょうか。

日頃から、避難場所の確認をし、安全確保のための迅速な対応を心掛けたいですね。

「議会だより」は、議会活動や町民の声などの情報を、より早く分かりやすく読んでいただける広報誌づくりを目指し、新しく議員になったメンバーを加え、フレッシュなお届けできる編集をしました。

より親しまれる誌面づくりへの皆様のご意見をお聞かせください。

中川 ゆかり

「議会だより さか」は

発行／〒731-4393 広島県坂町議会 (TEL: 082-820-1514) (FAX: 082-820-1530)
編集／議会広報調査特別委員会 E-mail / gikai@town.saka.lg.jp 印刷／株式会社ヤマワキ